



平成30年度

夏休みチャレンジ



- 夏休みチャレンジの作品応募票は、本校Webサイトより、必要なものをダウンロードしてください。

URL <http://misono-e.saitama-city.ed.jp>

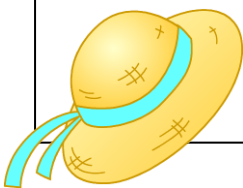
※インターネット接続および印刷ができない環境にある場合は、夏休みプール指導などで学校に来た時に職員室に取りに来てください。

- 紙のサイズや学年の記入の仕方などには、特に注意してください。
- 応募作品数に限りがある場合は、あらかじめ校内審査を行って出品します。
- 出品された作品は、原則として返却されません。
- 低学年のお子さんには、家の方が読んであげてください。

• 学校でまとめて応募する都合上、全部の作品の校内締切を下記の通りとします。

提出日 8月28日(火)

忘れず、持って来てください。



さいたま市立美園小学校

募 集 名	学年	内 容
さいたま新都心 小学生絵画展 2018	全学年	<ul style="list-style-type: none"> ・さいたま新都心をテーマとしたもの ・未来の絵でも可能。 ・1～2年生は、8切画用紙。 3～6年生は、4切画用紙。 ・サイズ違いの場合は、受賞対象外。 ・絵の中にアニメ等のキャラクターは描かない。 ・応募作品は、展示会場にて題名、学校名、学年、氏名を表示し掲出するほか、広報誌やホームページなどに使用する場合があります。 ・応募票は2枚1組です。上ののりしろ部分を絵の下の裏面真ん中にしっかり糊付けし、応募票が表から見えるようにしてください。下の用紙は、絵の裏面右下に糊付けする。 <p>※応募者及び関係機関に配付する作品集では入賞作品について応募票に記載した題名、学校名、学年、氏名を、その他の作品については学校名・氏名が表示される。</p>
MOA 美術館 児童作品展	全学年	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマは自由。ただし、ポスターは対象外。 ・未発表の個人作品に限ります。一人一作品。 ・サイズ：4切画用紙。厚紙不可。 ・表現材料は、水彩絵の具、パステル、クレヨン、カラーペン、色紙等色々な身近材料等。 ・必ず、感想文をつける。 ・所定の応募用紙を必ず裏面右上に貼り付ける。 ・丸めず、平らなまま扱うようにする。 <p>《校内選考あり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募者全員に参加賞あり。
児童絵画コンクール ～こんなトラックあ ったらいいな～	全学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼく・わたしが思う安全で安心な環境に優しいトラックを描く。 ・低学年の部、中学年の部、高学年の部 ・4切画用紙 ・クレヨン、パステル、水彩絵の具など用具は自由。 ・応募票を裏面に貼り付ける。 ・作品は返却されない。 ・入賞作品は、トラック荷台ボックスに片側面にラッピング（掲載）され、約1年間全国を走る。 ・応募者全員に参加賞あり。
放置自転車追放 ポスターコンクール	全学年	<ul style="list-style-type: none"> ・八つ切り画用紙タテ描き、用具・用材は自由 ・内容に即した<u>標語を入れる</u>こと。 ・入賞作品については、各種放置自転車対策事業等に使用される。その際、学校名・学年・児童氏名等が表記される。 ・作品の裏面に応募票を貼る。

<p>ごはん・ お米とわたし 図画コンクール</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ごはん（食事・給食）やお米に関することならどんな内容でも結構です。タイトル自由。 ・1部 1～3年生 2部 4～6年生 ・B3判相当。4切でも可能 ・応募票は、裏面中央に上部のみ糊付けする。 ・作品は、返却されない。 ・極力、丸めない。 ・応募者全員に参加賞あり。 <p>≪校内選考あり≫</p> <p>★以下、審査対象外となる</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スローガンや文字を入れたポスター的なもの ②おとぎ話や童話をモチーフとしたもの ③おむすびやお米に顔や手、足の出ているもの（擬人化したもの）、及び実在しないもの（空想、ファンタジー性のあるもの） ④石・木片・米・稲穂などを貼り付けたもの ⑤紙の寸法が極端に大きいものや小さいもの ⑥紙がボール紙のように厚いもの、半紙のように薄いもの ⑦台紙に貼って応募したもの ⑧メーカー名や企業名、ロゴマークなどを使用したもの、および宣伝になる恐れのあるもの。
<p>環境保全ポスター 作品コンクール</p>	<p>5年生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品テーマ 「地球の未来へ 今 私たちができること」 環境の保全や創造に関する内容で、環境を守る大切さや、身近なところから取り組み、行動することの大切さを表現した作品。 ・作品の中に必ずキャッチフレーズを入れる。 ・用紙サイズは B3 または四つ切。 ・応募の用紙に、<u>学校名、組、氏名、作品に込めた思い</u>を記載し、作品の裏に貼り付ける。 ・作品に、企業名・商品名等を記載しない。 ・作品は返却されます。（参加賞あり） ・校内審査はありません。 <p>〈環境の保全や創造の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化の防止 ○節電・省エネルギーの取り組み ○再生可能エネルギーの普及推進 ○次世代自動車の普及推進 ○ごみの散乱防止 ○ごみの分別、減量、再使用、再資源化 など

<p>明るい選挙啓発 ポスターコンクール</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・投票参加を呼びかける、明るい選挙のイメージなど、選挙に関することを自由に表現する。 ・描画材料は自由。 ・画用紙は4切、8切または、これらに準ずる大きさ。 ・作品の裏面右下に応募票を貼り付ける。 ・作品の著作権は主催者に帰属し、原則として、学校名、学年、氏名を表記し、各種啓発事業で使用される。 ・応募者全員に参加賞あり。 ・入選者の学校名、学年及び氏名について公表される。
<p>第64回 青少年読書感想文 全国コンクール</p>	<p>全学年</p>	<p>◆対象図書</p> <p>①課題図書</p> <p>（低学年 1, 2年生） 『ルラルさんのだいくしごと』 『きみ、なにがすき?』 『なすす このっぺ?』 『がっこうだって ときどきしてる』</p> <p>（中学年 3, 4年生） 『レイナが島にやってきた!』 『森のおくから』 『最後のオオカミ』 『すごいね! みんなの通学路』</p> <p>（高学年 5, 6年生）</p> <p>『奮闘するたすく』『こんぴら^{しいぬ}狗』『ぼくとベルさん』</p> <p>『クニマスは生きていた!』</p> <p>②自由図書=自分で自由に選んだ図書</p> <p>①か②で 本を選び、原稿用紙に感想を書いて応募。 ★本文から書き始める。 ☆題名・氏名・学年・対象図書名を1枚目 欄外に書く。。 ★文字数の規定があり。 低学年=本文 800字以内 中、高学年=本文 1,200字以内 ☆校内審査後、出品します。</p>
<p>ごはん・ お米とわたし 作文コンクール</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・応募票を、<u>作品の最終ページ裏面中央に、のりしろの部分だけを糊付け</u>する。（記入は太枠のみ） ・作品は、開いた状態で右上にホチキスでしっかりとめる。 ・原稿用紙400字詰市販原稿用紙に、（小1～3は2枚以内、小4～6は3枚以内）書く。 ・1行目に題名、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文を書く。 ・作品の返却はなし。

<p>小中学生 作文コンクール</p> <p>～人とのつながり・ 地域での支えあい～</p>	<p>4年生 以上</p>	<p>◆作文の内容◆ 普段の暮らしの中での家族、友人、地域の方などとのつながりや支えあい、ふれあいの中で感じたこと、気づいたこと、学んだこと、考えたこと、体験したことについて (例)・家庭での出来事 ・学校や通学路の出来事 ・地域の老人ホームや障害者施設の方との交流 ・ボランティア活動を行って など</p> <p>◆応募方法◆ ・用紙は400字詰め原稿用紙を使用。 文字数は800字(2枚)以内。 ・1行目:題名、2～3行目:学校名・学年・氏名を記入。</p> <p>※応募者全員に参加賞あり。 ※作品票はなし。 ※応募作品の返却はなし。 ※校内審査はなし。</p>
<p>第14回 さいたま市 明るい選挙啓発</p> <p>標語コンクール さいたま市 選挙管理委員会 事務局 「標語募集」係</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙に関するイメージや、投票の参加を呼びかける選挙啓発標語 ・応募用紙に①作品(標語)、②郵便番号、住所、③氏名(ふりがな)、④年齢、⑤電話番号、⑥学校名及び学年、⑦入選した際の氏名・学校名・学年等の公表について を記入して提出する。 (⑥を記入した場合、②、⑤は不要) ・応募作品は、1人1作品、未発表のものに限る。 ・応募作品に用いる感じは、常用漢字に限る。 ・応募作品の著作権は、主催者に帰属し、原則として区名・氏名等を表記して各種啓発事業で使用される。 ・最優秀賞・優秀賞には賞品が贈られる。 <p>☆「自分発見!チャレンジさいたま」スタンプ対象事業</p>
<p>「いつもありがとう」作文コンクール</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ:いつもお世話になっている家族に対し、普段言葉ではなかなか言えない感謝の気持ちを書く。(「お母さんありがとう」「大好きなお父さんへ」「私のお兄ちゃん」など) ・400字詰め 原稿用紙1～3枚まで。 ・作品の裏に、<u>応募者の郵便番号・住所・氏名・電話番号・学校名(所在地・電話番号)・学年・年齢・当コンクールを知ったきっかけを明記する。</u> ・作品の返却はなし。
<p>さいたま子ども短歌賞</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7月13日(金)に配付した指定の応募用紙に書く。 ・学校名、氏名を必ず書く。 ・作品原稿の返却はなし。

<p>青少年の主張大会</p>	<p>4,5,6 年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ 「日常生活や、学校生活の中で感じていること」 (例) 家族、友達、世界、環境、いじめ、 将来の夢など ・原稿用紙400字詰め3枚～5枚以内。1行目に題(タイトル)、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文を書く。 ・「自分発見! チャレンジさいたま」のスタンプ対象事業 ・応募用紙を作品につけること。 ・応募作品の返却はなし。
<p>第62回 JA 共済 小・中学生 書道コンクール</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・条幅の部 画仙紙半切 タテ約 136cm×ヨコ約35cm 課題字 1年…まつり 2年…たんぼ 3年…思いやり 4年…実りの秋 5年…希望の光 6年…自然の恵み ・半紙の部 半紙 タテ約 32.5cm×ヨコ約24cm 課題字 1年…むぎ 2年…えほん 3年…おりがみ 4年…太陽 5年…晴れた空 6年…出発の朝 ・1、2年生は、学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれでもよい。3年生以上は、学年は「漢数字」・氏名は「漢字」とする。 ・学年の記入は、「一年」「二年」「三年」とする。 ・全学年とも楷書とする。 ・代表作品は返却されない。
<p>「県民の日」作 文コンクール</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・応募票を、必ずホチキス留めすること。 ・テーマ「わたしが思う埼玉県の魅力」 ・1～3年…400字詰め原稿用紙2枚以内 4～6年…400字詰め原稿用紙3枚以内 ・応募作品の返却はなし。 ・入賞した場合は、「県民の日」記念式典にて表彰される。
<p>ゆうちょ アイデア貯金箱</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・材料は自由。壊れやすいもの、腐りやすいものは避ける ・作品の大きさは25cm×25cm×25cm以内。 ・出品表なし。作品裏面にクラス、氏名を書く。 ・特別なアイデアが大事。 《校内選考あり》 ・代表者には、コメント記入(応募票)あり。 ★以下、選考対象外となる ①インターネットや本に載っている作り方を真似たもの ②売られている工作キットを使ったもの ③漫画やアニメに出てくるキャラクターや有名なスポーツ大会のマークやブランドのマークを使ったもの。 ※本人の創作に限る。(保護者の過度な補助は認められない)

<p>いっしょに読もう！ 新聞コンクール</p>	<p>全学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・興味を持った新聞記事を切り抜き、記事といっしょに応募用紙を提出。 ・2017年9月8日～2018年9月9日までの新聞 ①新聞を読んで、感想や意見を書く。 ②家族や友だちなどに記事を読んでもらい、その人の意見を聞きとってまとめる。 ③話し合った後の意見、提言を書く。 <p>※応募作品の返却はなし。 ※授賞作の著作権は日本新聞協会に帰属し、使用の可能性あり ※「NIE 教育に新聞を」を参考にしてください。</p>
<p>さいたま市児童生徒 ICT メディア作品 コンクール</p>	<p>全学年</p>	<p>自分の学習の成果や思いを、コンピュータやビデオ、デジタルカメラ、新聞等のメディアの特性を生かし適切に活用して制作した作品。</p> <p>【プログラミング】 クラブや技術家庭科で製作した作品など。（電子データ・現物）</p> <p>【イラスト】 コンピュータ等を活用して描いた作品。（A3以内）</p> <p>【プレゼン】 プレゼンテーションソフトで制作した作品。ページ数不問（電子データ）</p> <p>【動画（実写）】 ビデオカメラ等で撮影した実写作品。（10分以内） （電子データ）</p> <p>【動画（アニメーション・CG）】 カメラ等で撮影したコマ撮り作品やCGを使った作品。（電子データ）</p> <p>【静止画（写真）】 デジタルカメラ・タブレット端末で撮影した作品。 （A3以内） 例）写真を活用した図工作品・ペイントソフトで写真を加工した作品等</p> <p>【新聞】 コンピュータ等を活用して制作した作品。（A3以内）</p> <p>【情報モラル標語】 情報モラルを啓発する標語（規定の様式で提出）</p> <p>【情報モラルポスター】 情報モラルを啓発するポスター（A3以内）</p>

<p>家庭科 さいたま市児童生徒 発明創意くふう展</p>	<p>全学年</p>	<p>(1) 発明創意くふう作品</p> <ul style="list-style-type: none"> 科学的な思考と独創的に重点を置き、世界で初めての自分流のアイデア作品を! 作品のサイズ・縦 45 cm横 80 cm高さ 70 cm、重さ 20 kg以内。 作品紹介用紙はA4サイズ 1 枚 <p>(2) 自由研究作品</p> <ul style="list-style-type: none"> 実験や観察を通して、生活の中で感じた疑問や課題を解決する。 作品のサイズ 模造紙 1 枚 必ず学校名、学年、氏名を!! ※別途手紙を参照 <校内選考あり>
<p>理科 夏の自由研究</p>	<p>3 年生 以上</p>	<p>・これまでの学習やふだんの生活の中で、もっと調べたいことや、つくってみたいことを考え、研究する。</p> <p>○実験中心のもの 同じ実験を何度か繰り返したり、条件を変えたりしながら調べる。</p> <p>○観察中心のもの 毎日の観察から変化を見つけて記録を取り、比べてみる。 →観察や実験を通して、「分かったこと」や「考えたこと」などからさらに詳しく調べると、研究がより深まる。 ※まとめ方は自由。模造紙やノート、スケッチブックなどに、写真や図、表やグラフなどを使って分かりやすくまとめる。</p> <p>※「自由研究のてびき」を参考にしてください。 ※校内審査あり（展示の部・発表の部）</p>



がくねん 学年	くみ 組	ばんごう 番号	な 名	まえ 前